

特別調査「インターネット等の利用について」

(特別調査については、全地域調査依頼先600先からの有効回答のみを集計した調査結果となっています。)

問1

現在、貴社ではインターネット(自社のホームページ(HP))を利用していますか。下記の1~4から1つだけ選んでお答え下さい。また、貴社では業務上、電子メール(携帯メールを含む)を利用していますか。下記の5~7から1つだけ選んでお答え下さい。

(インターネットの利用)

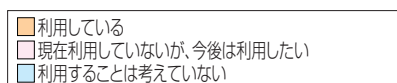
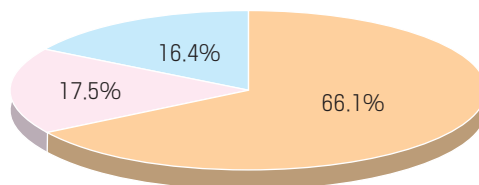
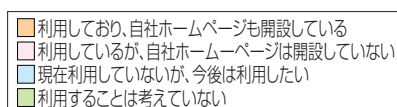
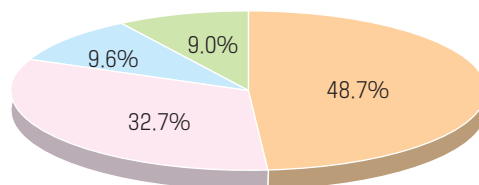
1. 利用しており、自社ホームページも開設している
2. 利用しているが、自社ホームページは開設していない
3. 現在利用していないが、今後は利用したい
4. 利用することは考えていない

(電子メールの利用)

5. 利用している
6. 現在利用していないが、今後は利用したい
7. 利用することは考えていない

インターネットの利用については、「利用しており、ホームページも開設している48.7%」と最も高く、半数近くがホームページを開設しており、次いで「利用しているが、自社ホームページは開設していない32.7%」、「現在利用していないが、今後は利用したい9.6%」となっており、全体の91.0%がインターネットを利用している、今後利用したいと回答しており、事業活動に欠かせないツールになっていることが窺えます。

また、業務上における電子メール(携帯メールを含む)の利用については、「利用している66.1%」、「現在利用していないが、今後は利用したい17.5%」と全体の83.6%が利用している、今後利用したいと回答していることから、業務活動における電子メール利用は一般的となっている一方、16.4%の企業は利用することは考えていないと回答しています。

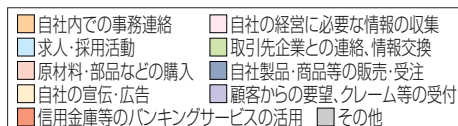
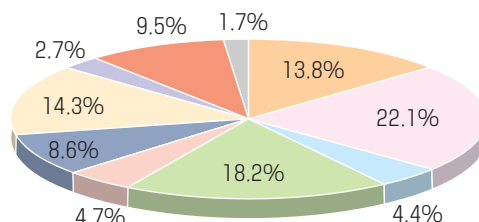


問2

貴社は、どのような目的でインターネットや電子メールを活用していますか、または、活用してみたいと考えますか。下記の1~0の中から主なものを3つ以内で選んでお答え下さい。

1. 自社内での事務連絡
2. 自社の経営に必要な情報の収集
3. 求人・採用活動
4. 取引先企業との連絡、情報交換
5. 原材料・部品などの購入
6. 自社製品・商品等の販売・受注
7. 自社の宣伝・広告
8. 顧客からの要望、クレーム等の受付
9. 信用金庫等のバンキングサービスの活用
0. その他

インターネットおよび電子メールの活用目的については、「自社の経営に必要な情報の収集」が22.1%と最も高く、次いで「取引先企業との連絡、情報交換18.2%」、「自社の宣伝・広告14.3%」、「自社内での事務連絡13.8%」といった情報収集を目的とした活用が全体の7割弱を占めています。また、「信用金庫等のバンキングサービスの活用9.5%」、「自社製品・商品等の販売・受注8.6%」、「原材料・部品などの購入4.7%」といった販売および決済効率化を図る事業活動での活用も2割程度見受けられるも、事業活動での利用が比較的少ない結果となっています。

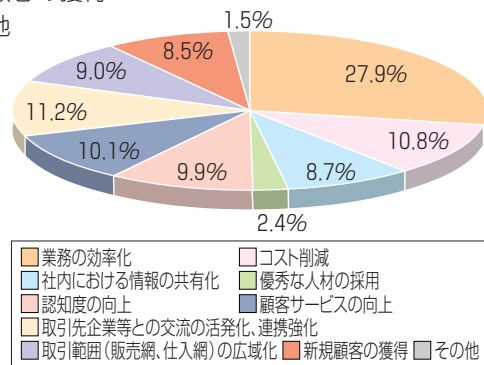


問3

インターネット、電子メールを活用することによって、貴社の事業活動にどのような効果がありましたか、または、あると考えますか。下記の1～0の中から主なものを3つ以内で選んでお答え下さい。

1. 業務の効率化
2. コスト削減
3. 社内における情報の共有化
4. 優秀な人材の採用
5. 認知度の向上
6. 顧客サービスの向上
7. 取引先企業等との交流の活発化、連携強化
8. 取引範囲（販売網、仕入網）の広域化
9. 新規顧客の獲得
0. その他

インターネット、電子メールの活用による事業活動への効果については、「業務の効率化27.9%」と最も高く、次いで「取引先企業等との交流の活発化、連携強化11.2%」、「コスト削減10.8%」、「顧客サービスの向上10.1%」が主な効果となっていることから、実質的な事業活動での効果があらわれている結果となっています。

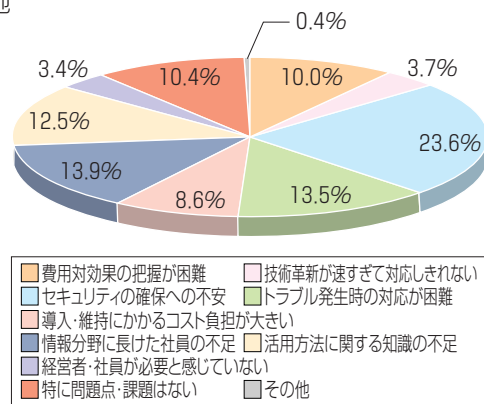


問4

貴社がIT（情報技術）化を進めるに際しての問題点・課題として、どのようなものが考えられますか。下記の1～0の中から3つ以内で選んでお答え下さい。

1. 費用対効果の把握が困難
2. 技術革新が速すぎて対応しきれない
3. セキュリティの確保への不安
4. トラブル発生時の対応が困難
5. 導入・維持にかかるコスト負担が大きい
6. 情報分野に長けた社員の不足
7. 活用方法に関する知識の不足
8. 経営者・社員が必要と感じていない
9. 特に問題点・課題はない
0. その他

IT（情報技術）化を進めるに際しての問題点・課題としては、「セキュリティの確保への不安23.6%」が最も高く、次いで「情報分野に長けた社員の不足13.9%」、「トラブル発生時の対応が困難13.5%」、「活用方法に関する知識の不足12.5%」となっています。また、導入・維持にかかるコスト負担や費用対効果の把握が困難といった費用負担に関する問題点・課題が全体の2割弱を占めており、トラブル発生時の対応整備とコスト負担が大きな問題点・課題と考えられる結果となりました。



問5

貴社がIT化を更に推し進める、あるいはITを導入するに当たって、行政機関などにどのような対応を望みますか。下記の1～0の中から3つ以内で選んでお答え下さい。

1. セミナー、研修会の開催
2. 相談窓口の設置
3. 専門家などの派遣
4. 情報インフラの整備
5. 情報関連機器の購入斡旋
6. 導入企業に対する資金補助
7. IT投資に対する税制面での優遇
8. 情報分野に長けた人材の採用斡旋
9. 特に要望はない
0. その他

IT導入に当たって行政機関への要望としましては、「導入企業に対する資金補助18.3%」、「IT投資に対する税制面での優遇15.3%」と全体の3割強が資金支援等を要望しており、「セミナー、研修会の開催11.7%」、「専門家などの派遣10.2%」、「相談窓口の設置8.9%」といった知識提供等に関する要望も全体の3割を占めています。一方、全体の2割弱の先については、特に要望はないと回答しています。

